

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成29年度取組結果】

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 団体名 | 公益財団法人 北九州市どうぶつ公園協会 |
|-----|---------------------|

|     |           |
|-----|-----------|
| 所管課 | 建設局 公園管理課 |
|-----|-----------|

|  |
|--|
| 団体に対するミッション  |
| 「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進する。 |

|   |
|---|
| 行財政改革大綱における見直し内容  |
| 平成26年度から、到津の森公園の指定管理業務に特化した団体として、これまで以上に組織をスリム化し、安定経営に努めるとともに、動物園を運営する団体として、市民に分かりやすい名称に変更する。 |

ミッションに基づく中期計画

|             |  |
|-------------|--|
| 3~5年後に目指す状態 | 「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進しながら、入園者数の増加（平成29年度には39万人）を目指す。 |
|-------------|--|

| 主な成果指標                                  | 年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度） |                                    |               |                                    |                     |           |           |
|---|------------------------|------------------------------------|---------------|------------------------------------|---------------------|-----------|-----------|
|   | H28<br>実績              | H29<br>目標 実績                       |               | H30<br>目標                          | H31<br>目標           | H32<br>目標 | H33<br>目標 |
| どうぶつ公園協会の収支均衡                           | △12,979<br>千円          | 指定管理期間<br>(H26~30年<br>度)での収支<br>黒字 | 30,983<br>千円  | 指定管理期間<br>(H26~30年<br>度)での収支<br>黒字 | 次期指定管理者募集時まで<br>に設定 |           |           |
| 動物種数・飼育頭数                               | 100種<br>500点           | 100種<br>500点                       | 100種<br>500点  | 100種<br>500点                       |                     |           |           |
| 動物サポーター・到津の森公園基金の園内での支援勧誘活動・理事長等による支援受入 | 年4回<br>296万円           | 年3回<br>100万円                       | 年5回<br>558万円  | 100万円                              |                     |           |           |
| 学習プログラム受入校数、参加人数                        | 48校<br>4,008人          | 40校<br>3,000人                      | 51校<br>4,328人 | 40校<br>3,000人                      |                     |           |           |

ミッションの遂行状況の評価（平成29年度）

|                 |  |               |   |
|-----------------|--|---------------|---|
| 団体における評価        | <p>到津の森公園については、動物に関するイベントや学習プログラム等の事業を通じて体験学習や自然環境教育を行い、入園者数は目標をやや下回ったものの昨年度に比べ1万2千人増加し、動物サポーターなどの支援金額、学習プログラムの受入校数・参加人数とも増加するなど、概ね目標を達成する成果をあげた。</p> <p>また、ひびき動物ワールドについては、入場者数8万人および満足度90%の目標を達成した。</p> <p>収支については30,983千円の単年度黒字決算及び適正な収支相償基準を達成した。</p>                   | 市の評価          | <p>入場者数は、到津の森公園では目標値を下回ったものの、ひびき動物ワールドでは、目標値を上回っている。天候不良による影響は避けられないが、目標達成できるよう取り組む必要がある。利用者満足度は、両施設とも目標を上回っており、評価できる。</p> <p>収支は、昨年度の赤字から今年度は黒字を達成しており、協会の経費低減、収入増加への取組が結果に結びついている点は評価できる。</p> |
| 今後の課題及び見直し内容（案） | <p>入園者数の増加が今後も課題であり、具体的対策として、少子高齢社会に鑑み、市内外の幅広い世代の方がリーダーとなるような施策を検討する。</p> <p>その一環として、到津の森公園の最終目標である入園者数39万人を達成するため、ポスター等他の広報媒体を計画的かつ戦略的に展開するとともに、旅行会社等の営業先をさらに拡大するなど集客広報の強化を図る。</p> <p>また、動物だけではなく四季折々の植物を充実させることなどにより、公園としての魅力を高め、公園の質的向上に努めることにより、市民生活のクオリティ向上に貢献する。</p> | 団体への改善指導内容（案） | <p>入場者数の目標達成に向けて、市内はもとより市外からの個人・団体客の誘致、企業からの支援を増やすための方策について、引き続き取組を行うこと。</p> <p>また、到津の森公園とひびき動物ワールドとの連携では、管理運営面や営業面で連携を行っている一方、両施設による共同事業は具体化しておらず、実施には至っていないなどの課題がある。共同事業の実施について取組を行うこと。</p>   |

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

|  |            |
|--|------------|
| 見直しの分類   | 事業範囲を見直す団体 |
| 北九州市行財政改革推進計画に掲載された内容の取組みは完了。  |            |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・H26.3.31で響灘緑地の指定管理業務を終了した。</li> <li>・到津の森公園に特化した団体として、組織体制及び職員配置を見直し、H26.4.1付で市民に分かりやすい名称として、「北九州市どうぶつ公園協会」へ名称変更した。</li> </ul> |            |